

## 2022年度日本火災学会研究発表会プログラム / Program of JAFSE Annual Symposium 2022

1日目 5月28日(土曜日) 午前の部 (9時35分 ~ 12時00分)								
A会場			B会場			C会場		
開会式・韓国火災消防学会との研究協定調印式 9:35~9:55								
A I リスクアナリシス 10:00~10:45 司会 田村裕之, 渡邊憲道			B I 特殊火災 10:00~10:45 司会 齋藤寛泰, 山崎拓也			C I 煙・毒性 10:00~10:45 司会 水上点晴, 松岡常吉		
A-01	外装を介した火災拡大リスク:木質系のバルコニー	小林 裕	B-01	作業着から発生する静電気放電に関する予備研究	崔光石	C-01	ダウンブルームによる煙の巻き込み量予測式の検討	辻裕之
A-02	西宮林野火災発生領域における林床水分量の水文学的観測	峠嘉哉	B-02	アルミニウムの粉塵爆発における粒径が最小着火エネルギー及び最小爆発濃度に及ぼす影響	金佑勁	C-02	煙の挙動の画像解析	今田知宏
A-03	リチウムイオン電池混入廃棄物処理プロセスにおける火災シナリオ特定	山本峻太郎	B-03	アルミニウム粉塵爆発に及ぼす酸素濃度の影響	上野寧子	C-03	PARTICULATE MORPHOLOGY GENERATED FROM ENGINEERED CELLULOSIC-BASED MATERIAL COMBUSTION	Samuel L. Manzello
A II RC構造・その他 11:00~12:00 司会 四元順也, 鈴木達朗			B II 建築物の避難安全設計 11:00~12:00 司会 萩原一郎, 秋月有紀			C II 火災物理 I 11:00~12:00 司会 中村祐二, 茶谷友希子		
A-04	重ね継手部を有するRCスラブの高温時耐力に関する実験	真野英士	B-04	合理的な居室避難計算法	鈴木圭一	C-04	プロパン/空気予混合気の熱線着火挙動	伊藤有希人
A-05	超高強度コンクリートの高温時重量減少に関する検討	山下平祐	B-05	超高層建築物における避難者の心理を考慮した避難計画	峯岸良和	C-05	加熱壁面による可燃性予混合気の着火モデル	中澤誠人
A-06	補強型耐火材の開発 その3 補強材の効果	抱憲誓	B-06	高層事務所ビルの全館避難訓練時における階段歩行に関する実測調査とその分析 その22— 階段室内への避難者の流入流動量に関する分析 —	門倉博之	C-06	流動するプロパン/空気予混合気の消炎距離予測モデル	末裕潤一
A-07	圧縮止め型ワイヤロープ接合部の 高温時および加熱冷却後引張強度	山口卓巳	B-07	高層事務所ビルにおける火災時の順次避難シナリオの評価方法の提案	朴聖經	C-07	低圧力環境下におけるくん焼のシュリーレン観察	小川 拓也
休憩 12:00~13:00								

1日目 5月28日(土曜日) 午後の部(13時00分 ~ 17時15分)								
A会場			B会場			C会場		
授与式および日本火災学会賞受賞者特別講演 13:00~14:15								
AⅢ 鉄骨構造Ⅰ 14:30~15:45 司会 抱憲誓, 黒田瑛一			BⅢ 避難者の情報覚知・判断・行動 14:30~15:45 司会 門倉博之, 峯岸良和			CⅢ 燃え拡がり 14:30~15:45 司会 桑名一徳, 小柴佑介		
A-08	防湿コートを施した合成被覆鉄骨梁の耐火性能	森田武	B-08	小火発生時の避難行動に関するアンケート調査	仁井大策	C-08	対向気流中に置かれた中空円筒ろ紙上を燃え拡がる火炎の燃え拡がり特性	若松大志
A-09	端部回転拘束された幅厚比の大きなH形鋼梁の荷重加熱実験	趙小敏	B-09	火災避難時の煙の光学的濃度分布を考慮した視対象輝度予測	宮本夢奈	C-09	流れを制限した狭い空間における熱的に薄い可燃性固体の燃え拡がり	池邊幸司
A-10	薄鋼折板の荷重加熱実験	趙賢陳	B-10	輝度に基づく避難誘導設計に関する基礎的検討 - 直線通路での歩行時間に関する定性的検討 -	秋月有紀	C-10	蛇腹折りろ紙上を下方に燃え拡がる火炎への周囲空気流の影響	宮本平
A-11	高強度薄鋼板の高温時機械的性質と短柱局部座屈耐力	田畑智彬	B-11	実歩行VR実験に基づく建物内T字路の避難経路選択傾向 実験の概要および誘導、幅員、密度と経路選択方向の関係	藤井皓介	C-11	幕材の上方火炎伝播に関する研究 その1実大規模の燃焼実験	青木慧
A-12	予歪を与えた鋼材に対する加熱冷却後の破壊靱性評価	松本英樹	B-12	状況変化に対応可能なデジタルサイネージを活用した避難誘導の有効性評価 - 地下街火災避難のVRを用いた被験者実験 -	田中俊成	C-12	幕材の上方火炎伝播に関する研究 その2実験結果と解析結果の比較	新谷祐介
AⅣ 鉄骨構造Ⅱ 16:00~17:15 司会 平島岳夫, 菊地毅之			BⅣ 避難計画・防災教育 16:00~17:15 司会 水野雅之, 藤井皓介			CⅣ 木材の燃焼性 16:00~17:15 司会 上矢恭子, 伯耆原智世		
A-13	Axially Loaded Compression Experiments for Cold-formed Steel Square Hollow Section Columns with Large Slenderness Ratio at Elevated Temperature	Yuke Duan	B-13	避難器具の効果的な配置に関する研究その3 火災報告データによる避難器具の使用状況	萩原一郎	C-13	木材の下面加熱時の着火および燃焼性状に関する実験	野秋政希
A-14	高力ボルト接合柱継手内にクリアランスを設けた場合の鋼柱の高温軸力荷重挙動	照瀬稜也	B-14	避難器具の効果的な配置に関する研究その4 評価手法と設置基準の提案	高木翔	C-14	放射加熱を受ける木質部材内部の熱物質移動の実験的検討	孫安陽
A-15	超高力ボルトF14T接合部の加熱冷却後損傷評価	韓錫鉉	B-15	国宝「松江城天守」をモデルとした火災安全性に関する研究	鈴木克裕	C-15	燃え止まり予測のためのカラマツ集成材の赤熱反応速度の測定 その3:低酸素濃度における測定	茶谷友希子
A-16	鋼構造建築物の火災後レジリエンス評価	佐藤祿郎	B-16	大地震直後にフィジカルハザードを有する建物への再入棟を防止するための漫画教材の開発	小柴佑介	C-16	燃え止まり予測のためのカラマツ集成材の亀裂間隔の測定	渡辺秀太
A-17	信頼性理論に基づく鋼構造耐火設計法の提案	鏡千紗都	B-17	超高齢社会を迎える中国の高齢者介護施設の避難安全性設計に関する研究	張力鑑	C-17	裏打材が表面材の燃焼性状に及ぼす影響	小宮祐人

2日目 5月29日(日曜日) 午前の部(9時30分 ~ 12時00分)

A会場			B会場			C会場		
AV 木構造 I・その他 09:30~10:45 司会 尾崎文宣, 新谷祐介			BV 広域火災・都市防災 09:30~10:45 司会 鈴木健, 大津暢人			CV 火災物理 II 09:45~10:45 司会 鳥飼宏之, 大徳忠史		
A-18	防火区画等を貫通する硬質塩化ビニル管の遮炎性能評価に関する研究	水上点晴	B-18	北極域の最近の火災分布と火災気象	早坂洋史			
A-19	構造用集成材ドリフトピン接合部の断面内温度と炭化性状 -その3 カラマツ実験の概要-	四元順也	B-19	近年の国内における林野火災の動向について	関澤愛	C-19	耐火試験における放冷時の炉内温度解析方法	牧野翔馬
A-20	構造用集成材ドリフトピン接合部の断面内温度と炭化性状 -その4 カラマツ実験の結果-	菊地毅之	B-20	衛星データを用いた市街地火災燃焼領域の検出	岩見達也	C-20	焚火の粉捕集のための通気性シート近傍の熱気流の流動特性	宮代侑歩
A-21	三次元伝熱解析による木質構造金物接合部の温度分布	石田 雄大	B-21	EFFECT OF PRE-WETTING JAPANESE STYLE TILE ROOFING ASSEMBLIES	Sayaka Suzuki	C-21	融合旋回火炎の火炎性状に関する研究	上矢恭子
A-22	火災加熱を受ける木質金物接合部のM-θモデル	中山征人	B-22	延焼予測による避難路通行危険度情報創出に関する研究-避難路通行危険度を考慮した平均避難所要時間変化の検討-	佐々木克憲	C-22	風速と発熱速度が火源風下に発生する火災旋風の循環・サイズに与える影響 -火源の長辺が風と平行な場合その2-	篠原雅彦
AVI 木構造 II 11:00~12:00 司会 森田武, 山下平祐			BVI 建築火災 11:00~12:00 司会 井戸和彦, 田中俊成			CVI 火災物理 III 11:00~12:00 司会 今村友彦, 青木慧		
A-23	カラマツ集成材柱の耐火試験放冷時において周壁面積の違いが及ぼす影響に関する検討	黒田瑛一	B-23	異なる加熱強度におけるCCM試験での発熱速度の予測	池松由良	C-23	セルローズ材料の繊維構造と燃焼限界の関係性の検討	山崎拓也
A-24	標準火災加熱を受ける集成材梁の残存断面の耐力評価用温度	石田誠忠	B-24	火災減衰過程における収納可燃物の燃焼性状に関する研究	五十幡隆亮	C-24	(DPPF)ZnX2 (X=Cl,Br,I)の合成と燃焼抑制効果の評価	薄木響志朗
A-25	火災加熱を受ける木材内部の温度・含水率によるヤング係数残存率の変化の簡易的予測法	鈴木達朗	B-25	歴史的3階建て木造旅館に適用可能な暖簾型遮煙設備の材質に関する研究—遮煙幕の遮煙性能と透光性の両立可能性の検討—	田中翔也	C-25	超音波定在波による線香を消火する効果	廣田光智
A-26	FEM解析に用いるスギ・カラマツの高温時力学的特性	川井悠雅	B-26	区画火災の可燃物燃焼速度が換気因子に比例する川越・関根の法則に関する考察	田中哮義	C-26	過炭酸ナトリウムの分解に関する研究	岩田雄策
休憩 12:00~13:00								

2日目 5月29日(日曜日) 午後の部(13時00分～17時40分)

ポスターセッション 13:00～14:15  
司会 榎本満帆

P-01	カップバーナー法を用いた酢酸カルシウムの消火特性評価	小柴佑介	P-05	ガウス過程回帰モデルによるバイオマス熱分解の反応速度解析	ビリヤアモンキジュ ピチャヤポーン	P-09	綿へのポリエステル繊維の混合による燻焼停止の要因調査	柏川尚人
P-02	リチウムイオン電池混入廃棄物処理プロセスの定量的リスク分析手法の提案	中山穰	P-06	ルーバー状の木質壁面の模型燃焼実験	鍵屋浩司	P-10	プラグーコンセント接続部の短絡時のアークフラッシュによる周辺可燃物の着火実験	市川俊和
P-03	焼損した綿とポリエステル混紡試料の材質同定に関する予備的検討	佐藤康博	P-07	長期部材接合を想定した接着系注入方式あと施工アンカーの火災時付着強度に関する実験的研究(その1 コンクリート強度の影響(1))	大和征良			
P-04	木材への散水による有毒ガス生成に関する研究	ティンナコンスチブ トニシャリー	P-08	建築用断熱材から発生する熱分解ガス・蒸気中の火炎伝ば	八島正明			

A会場			B会場			C会場		
AⅦ 感知・消火 14:30～15:45 司会 廣田光智, 野秋政希			BⅦ 消防Ⅰ 14:30～15:45 司会 大津暢人, 篠原雅彦			CⅦ 火災調査Ⅰ 14:30～15:45 司会 崔光石, 新屋一馬		
A-27	住宅用火災警報器の維持管理・更新に関する実態調査(その5)住警器の警報動作状況に関する分析	江幡弘道	B-27	受熱した防火服の放水による冷却効果の評価	宮崎藍	C-27	2極変換アダプタ使用時の3極プラグーコンセント接続部における短絡時の放電特性及びその火災危険性	山崎宏樹
A-28	住宅用火災警報器の維持管理・更新に関する実態調査(その6)高齢居住者の有無や住警器設置者の違いによる比較	水野雅之	B-28	排気口への逆風が排煙機器の排気に与える影響	松島至俊	C-28	プラグーコンセント接続部の短絡を出火原因とする建物火災実験	市川俊和
A-29	2軸電動リニアアクチュエータにより移動する二酸化炭素噴流を用いたバーナ火災に対する消火戦略の検討	舘田優也	B-29	陽圧排煙性能と排気口面積の関係および排煙機器の比較	金川拓也	C-29	実物大建物内における電気器具の電源コードの短絡性状	岩下友安
A-30	窒素ガスを充填したソーセージ形状ゴム風船を用いた多孔質円板バーナで形成された拡散火炎の消火	三上日菜子	B-30	消防車両IoTシステムの開発 その1 システム構成	吉村一幸	C-30	自動車給油口パイプの導電性に起因した放電現象	田村裕之
A-31	冠泡消火における性能評価について(第1報)-高発泡器の設計及び泡性状の検討-	小澤悠太	B-31	消防車両IoTシステムの開発 その2.車両データの一活用方法	吉岡大貴	C-31	放火火災についての考察3 東京地検火災	新田隆志
			BⅧ 消防Ⅱ 16:00～17:15 司会 鈴木健, 塚目孝裕			CⅧ 火災調査Ⅱ 16:00～17:15 司会 岩田雄策, 岩下友安		
			B-32	中国における消火設備(屋内消火栓)の信頼性について(2)～中国所在企業の屋内消火栓点検からの考察～	松井一	C-32	量表・量中の灯油の広がりモデル化	須川修身
			B-33	耐火電線の試験法の変遷に関する文献調査	原田和典	C-33	木材に含浸した灯油の燃焼過程におけるGC/MS分析	鈴木弘昭
			B-34	耐火電線用小型加熱炉による電力ケーブルの機能保持時間測定方法に関する研究	新屋一馬	C-34	床面に散布されたガソリン着火による初期火源モデルの構築	本間正勝
			B-35	地理情報システムを活用した事故被害予測ツールの開発	中山穰	C-35	軽トラック火災における周辺可燃物への熱的影響(その2)	岡本勝弘
			B-36	火災出動における消防隊員の受傷事故の傾向	大津暢人	C-36	弾性表面波によるコンクリート内部の火害深度推定-実験とシミュレーションによる比較検証-	池谷友秀

学生奨励賞授賞式・閉会式 17:20～17:40